

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【公表番号】特表 2019-526209 (P2019-526209A)

【公表日】令和 1 年 9 月 12 日 (2019.9.12)

【年通号数】公開・登録公報 2019-037

【出願番号】特願 2019-504914 (P2019-504914)

【国際特許分類】

H 0 4 W 92/14 (2009.01)

H 0 4 W 92/20 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 92/14

H 0 4 W 92/20

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 11 月 21 日 (2019.11.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

通信方法であって、

前記方法は、基地局によって、第 1 要求メッセージをコアネットワーク (C N) デバイスに送信することを含み、

前記第 1 要求メッセージは、前記基地局と C N との間の第 1 インタフェースをセットアップするためのものであり、

前記第 1 要求メッセージは、前記基地局の基地局タイプ情報を含み、

前記方法は、前記 C N デバイスが送信した第 1 応答メッセージを、前記基地局によって受信することを含み、

前記第 1 応答メッセージは、前記第 1 インタフェースが正常にセットアップされたことを示し、

前記第 1 応答メッセージは、前記 C N の構成情報を含む、
方法。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記第 1 応答メッセージは、前記 C N 内の各タイプのスライスグループの許容負荷容量情報を含み、

ユーザ機器 (U E) は、前記ネットワークスライスの許容負荷容量情報に従って前記 C N 内のネットワークスライスを選択し、前記ネットワークスライスの許容負荷容量情報を前記 U E のテキストコンテンツの構成要素として使用する、
方法。

【請求項 3】

請求項 1 において、前記 C N の構成情報は、公共陸上移動体通信ネットワーク (P L M N) 情報を含む方法。

【請求項 4】

請求項 1 において、前記 C N デバイスが送信した第 1 応答メッセージを、前記基地局によって受信した後に、

前記方法は、前記基地局によって、前記ＣＮデバイスに第１更新メッセージを送信することを更に含み、

前記第１更新メッセージは、前記ＣＮデバイスに前記基地局の構成情報を更新するように命令し、

前記第１更新メッセージは、ロケーションエリア情報および公共陸上移動体通信ネットワーク（ＰＬＭＮ）情報を含み、

前記方法は、前記第１更新メッセージに応答して、前記ＣＮデバイスが送信する第１確認メッセージを、前記基地局によって受信することを更に含む、方法。

【請求項５】

請求項１において、前記ＣＮデバイスが送信した第１応答メッセージを、前記基地局によって受信した後に、

前記方法は、前記ＣＮデバイスが送信した過負荷開始メッセージを、前記基地局によって受信することを更に含み、

前記過負荷開始メッセージは、前記ＣＮが過負荷であることを示す、方法。

【請求項６】

請求項５において、前記過負荷開始メッセージは、前記ＣＮのスライスが過負荷であることを示すスライス過負荷メッセージを含む、方法。

【請求項７】

通信方法であって、

前記方法は、基地局が送信した第１要求メッセージを、コアネットワーク（ＣＮ）デバイスによって受信することを含み、

前記第１要求メッセージは、前記基地局と前記ＣＮとの間の第１インタフェースをセットアップするためのものであり、

前記第１要求メッセージは、前記基地局の基地局タイプ情報を含み、

前記方法は、前記ＣＮデバイスによって、第１応答メッセージを前記基地局に送信することを含み、

前記第１応答メッセージは、前記第１インタフェースが正常にセットアップされたことを示し、

前記第１応答メッセージは、前記ＣＮの構成情報を含む、方法。

【請求項８】

請求項７において、前記ＣＮの構成情報は、公共陸上移動体通信ネットワーク（ＰＬＭＮ）情報を含む、方法。

【請求項９】

請求項７において、前記ＣＮデバイスによって前記第１応答メッセージを前記基地局に送信した後に、

前記方法は、前記ＣＮデバイスによって、第２更新メッセージを前記基地局に送信することを更に含み、

前記第２更新メッセージは、前記ＣＮデバイスの構成情報を更新するように前記基地局に命令するために使用され、

前記方法は、前記ＣＮデバイスによって、前記基地局が送信した前記第２更新メッセージについての第２確認メッセージを受信することを更に含む、

方法。

【請求項１０】

請求項９において、

前記第２更新メッセージは、前記ＣＮ内の各タイプのスライスグループの許容負荷容量情報を含み、

ユーザ機器（ＵＥ）は、各ネットワークスライスの許容負荷容量情報に従って前記ＣＮ

内のネットワークスライスを選択し、前記ネットワークスライスの許容負荷容量情報を前記UEのテキストコンテンツの構成要素として使用する、方法。

【請求項11】

請求項7において、前記CNデバイスによって、前記第1応答メッセージを前記基地局に送信した後に、

前記方法は、前記CNデバイスによって、過負荷開始メッセージを前記基地局に送信することを更に含む、

前記過負荷開始メッセージは、前記CNが過負荷であることを示す、方法。

【請求項12】

請求項11において、前記過負荷開始メッセージは、前記CNのスライスが過負荷であることを示すスライス過負荷メッセージを含む、方法。

【請求項13】

プロセッサを備える装置であって、

前記プロセッサは、コアネットワーク(CN)デバイスに第1要求メッセージを送信するように構成され、

前記第1要求メッセージは、基地局と前記CNとの間の第1インタフェースをセットアップするためのものであり、

前記第1要求メッセージは、前記基地局の基地局タイプ情報を含み、

前記プロセッサは、前記CNデバイスが送信した第1応答メッセージを受信するように構成され、

前記第1応答メッセージは、前記第1インタフェースが正常にセットアップされたことを示し、

前記第1応答メッセージは、前記CNの構成情報を含む、装置。

【請求項14】

方法を実行するためのコンピュータ実行可能命令を格納する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、

前記方法は、基地局が送信した第1要求メッセージを、コアネットワーク(CN)デバイスによって受信することを含み、

前記第1要求メッセージは、前記基地局と前記CNとの間の第1インタフェースをセットアップするためのものであり、

前記第1要求メッセージは、前記基地局の基地局タイプ情報を含み、

前記方法は、前記CNデバイスによって、第1応答メッセージを前記基地局に送信することを含み、

前記第1応答メッセージは、前記第1インタフェースが正常にセットアップされたことを示し、

前記第1応答メッセージは、前記CNの構成情報を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項15】

請求項1において、前記CNの構成情報は、CNクラウドセット識別情報を含む、方法。

【請求項16】

請求項1において、前記CNデバイスが送信した第1応答メッセージを、前記基地局によって受信した後に、

前記方法は、前記CNデバイスが送信した過負荷停止メッセージを、前記基地局によって受信することを更に含む、

前記過負荷停止メッセージは、過負荷動作が停止されることを示す、方法。

【請求項 17】

請求項 1 において、前記基地局タイプ情報は、前記基地局が拡張ロングタームエボリューション (e L T E) 基地局または新無線 (N R) 基地局であることを示す、方法。

【請求項 18】

請求項 7 において、前記 C N デバイスによって、前記第 1 応答メッセージを前記基地局に送信した後に、

前記方法は、前記基地局からの第 1 更新メッセージを、前記 C N デバイスによって受信することを含み、

前記第 1 更新メッセージは、前記 C N デバイスに前記基地局の構成情報を更新するように命令し、

前記第 1 更新メッセージは、ロケーションエリア情報および公共陸上移動体通信ネットワーク (P L M N) 情報を含み、

前記方法は、前記 C N が受信した前記第 1 更新メッセージに応答して、前記 C N によって、前記基地局に第 1 確認メッセージを送信することを含む、方法。

【請求項 19】

請求項 7 において、前記 C N デバイスによって、前記第 1 応答メッセージを前記基地局に送信した後に、

前記方法は、前記 C N デバイスによって、過負荷停止メッセージを前記基地局に送信することを更に含み、

前記過負荷停止メッセージは、過負荷動作が停止されることを示す、方法。

【請求項 20】

請求項 7 において、前記基地局タイプ情報は、前記基地局が拡張ロングタームエボリューション (e L T E) 基地局または新無線 (N R) 基地局であることを示す、方法。

【請求項 21】

請求項 13 において、

前記第 1 応答メッセージは、前記 C N 内の各タイプのスライスグループの許容負荷容量情報を含み、

ユーザ機器 (U E) は、前記ネットワークスライスの許容負荷容量情報に従って前記 C N 内のネットワークスライスを選択し、前記ネットワークスライスの許容負荷容量情報を前記 U E のテキストコンテンツの構成要素として使用する、

装置。

【請求項 22】

請求項 13 において、前記 C N の構成情報は、公共陸上移動体通信ネットワーク (P L M N) 情報を含む、装置。

【請求項 23】

請求項 13 において、前記第 1 応答メッセージが受信された後に、

前記プロセッサは、前記 C N デバイスに第 1 更新メッセージを送信するように構成される、

前記第 1 更新メッセージは、前記 C N デバイスに前記基地局の構成情報を更新するように命令し、

前記第 1 更新メッセージは、ロケーションエリア情報および公共陸上移動体通信ネットワーク (P L M N) 情報を含み、

前記プロセッサは、前記第 1 更新メッセージに応答して、前記 C N デバイスが送信する第 1 確認メッセージを、前記基地局によって受信するように構成される、

装置。

【請求項 24】

請求項 14 において、前記 C N の構成情報は、公共陸上移動体通信ネットワーク (P L M N) 情報を含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 25】

請求項 14 において、前記 CN デバイスによって、前記第 1 応答メッセージを前記基地局に送信した後に、

前記方法は、前記 CN デバイスによって、過負荷開始メッセージを前記基地局に送信することを更に含み、

前記過負荷開始メッセージは、前記 CN が過負荷であることを示す、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 26】

請求項 25 において、前記過負荷開始メッセージは、前記 CN のスライスが過負荷であることを示すスライス過負荷メッセージを含む、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 27】

プロセッサを備える装置であって、

前記プロセッサは、基地局が送信した第 1 要求メッセージを、コアネットワーク (CN) デバイスによって受信するように構成され、

前記第 1 要求メッセージは、前記基地局と前記 CN との間の第 1 インタフェースをセットアップするためのものであり、

前記第 1 要求メッセージは、前記基地局の基地局タイプ情報を含み、

前記プロセッサは、前記 CN デバイスによって、第 1 応答メッセージを前記基地局に送信するように構成され、

前記第 1 応答メッセージは、前記第 1 インタフェースが正常にセットアップされたことを示し、

前記第 1 応答メッセージは、前記 CN の構成情報を含む、装置。

【請求項 28】

請求項 27 において、前記 CN の構成情報は、公共陸上移動体通信ネットワーク (PLMN) 情報を含む、装置。

【請求項 29】

請求項 27 において、前記 CN デバイスによって、前記第 1 応答メッセージが前記基地局に送信された後に、

前記プロセッサは、前記 CN デバイスによって、過負荷開始メッセージを前記基地局に送信するように構成され、

前記過負荷開始メッセージは、前記 CN が過負荷であることを示す、装置。

【請求項 30】

請求項 29 において、前記過負荷開始メッセージは、前記 CN のスライスが過負荷であることを示すスライス過負荷メッセージを含む、装置。